



製品安全データシート

製品名 Loctite マルチボンド 330
初版 平成 6 年 7 月 8 日
改訂 平成 21 年 10 月 1 日
管理番号：153526-6

Product Safety & Regulatory Affairs

1. 化学物質等及び会社情報

製品コード： 153526
製品名： **Loctite マルチボンド 330**
会社名： ヘンケルジャパン株式会社
住所： 東京都品川区東品川 2-2-8 スフィアタワー天王洲
電話番号： 045-758-1820 (ヘンケル技術センター コールセンター)
ファックス番号： 045-758-1826 (ヘンケル技術センター コールセンター)

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

* 未分類またはデータ不足につき分類できない

最重要危険有害性

分類の名称： その他の有害性物質
物理的及び化学的危険性： 僅かに引火性がある。
人の健康に対する有害性： 眼に刺激性がある。蒸気は、眼、鼻、喉を刺激する。長時間若しくは、繰り返し皮膚の敏感な人が接触すると炎症をおこすことがある。含有するビスフェノール A 型エポキシ樹脂は、労働省通達による既存変異原化学物質(変異原性が認められた既存化学物質)に指定されており健康障害を生じる可能性がある。又、感作性物質でもある為、人に感作を生じさせる恐れが有る。反復又は長時間の吸入、摂取及び接触で健康障害を生じる可能性がある。

製品ラベルの有害性情報は、個別の製品安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物： 混合物
化学特性： アクリル系接着剤

危険有害成分及び濃度

成分	w t %
テトラヒドロフルフリルメタクリレート	50 ~ 60
クロロスルホン化ポリエチレン	20 ~ 30
メタクリル酸*	9.0
メタクリル酸 = 2 - エチルヘキシル	7.3
ビスフェノール A 型エポキシ樹脂	1 ~ 10
2,6-ジ - t - ブチル - 4 - メチルフェノール*	0.1 ~ 1

* 労働安全衛生法通知対象物質



製品安全データシート

製品名 Loctite マルチボンド 330

初版 平成 6 年 7 月 8 日

改訂 平成 21 年 10 月 1 日

管理番号：153526-6

Product Safety & Regulatory Affairs

4. 応急処置

吸入した場合： 空気の新鮮な場所に移動させる。異常がある場合は医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合： 石鹼と水で良く洗い流す。

眼に入った場合： 直ちに流水で 15 分間以上洗眼し、眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合： 無理に吐かせない。水を飲ませ希釈する。安静にし直ちに医師の診察を受ける。

5. 火災時の措置

消火方法： 火元への燃焼源を絶ち、適切な保護具（耐火服、手袋、自呼吸式マスク）を着用して風上から消火作業をする。燃焼時に有害なガスが発生する可能性があるためガスは吸入しないようにする。

消火剤： 炭酸ガス、泡、粉末

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項： 換気を行う。適切な保護具を着用し眼や皮膚との接触及び吸入を避ける。不活性な材質のものに吸着させ密封できる容器に回収し廃棄するまで安全な場所に保管する。

環境に対する注意事項： 下水等に流れ出ないように流出防止を図る。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い 技術的対策： 保護具を着用し、眼、及び皮膚との接触を避ける。

注意事項： 状況に応じて適切な換気を行い、蒸気の吸入を防ぐ。

安全取扱注意事項： 取扱いに関しては、十分注意すること。

保管 技術的対策： 特になし。

保管条件： 換気された涼しい場所で保管すること。消防法に基づいて適切に保管する。

容器包装材料： 現容器にて密閉して保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

保護具： 簡安全眼鏡又は、ゴーグル。

保護手袋（ゴム又は、プラスチック製）

局所排気装置等の適切な換気装置

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態：	液体	沸点：	148 以上
色：	こはく色	密度：比重	1.16
臭い：	刺激臭	溶解性：	水にわずか
pH：	該当しない	引火点：	83



製品安全データシート

製品名 Loctite マルチボンド 330

初版 平成 6 年 7 月 8 日

改訂 平成 21 年 10 月 1 日

管理番号：153526-6

Product Safety & Regulatory Affairs

爆発特性：	データ無し	燃焼又は爆発範囲：	データ無し
蒸気圧：	データ無し	蒸気密度：	データ無し
融点/凝固点：	データ無し	オクタノール/水分配係数：	データ無し
自然発火温度：	データ無し		

10. 安定性及び反応性

安定性：	通常の使用においては安定。
特定条件下で生じる危険な反応：	データ無し。
危険有害な分解生成物：	特に無し

11. 有害性情報

局所効果： 眼、皮膚および気道に刺激を起こすことがある。皮膚の弱い人が繰り返すまたは長時間触れると炎症を起こすことがある。

原料情報

急性毒性 - 経口

メタクリル酸	区分 4
2,6-ジ-タ-シャリ-ブチル-4-クレゾール	区分 4

急性毒性 - 経口

メタクリル酸	区分 3
2,6-ジ-タ-シャリ-ブチル-4-クレゾール	区分 5

皮膚腐食性 / 刺激性

メタクリル酸	区分 1A
メタクリル酸 2-エチルヘキシル	区分 2
ビスフェノール A 型エポキシ樹脂	区分 2
2,6-ジ-タ-シャリ-ブチル-4-クレゾール	区分 3

眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性

メタクリル酸	区分 1
メタクリル酸 2-エチルヘキシル	区分 2B
ビスフェノール A 型エポキシ樹脂	区分 2B
2,6-ジ-タ-シャリ-ブチル-4-クレゾール	区分 2B

呼吸器感作性又は皮膚感作性

ビスフェノール A 型エポキシ樹脂	皮膚感作性 区分 1
2,6-ジ-タ-シャリ-ブチル-4-クレゾール	皮膚感作性 区分 1

生殖毒性

メタクリル酸 2-エチルヘキシル	区分 2
------------------	------



製品安全データシート

製品名 Loctite マルチボンド 330

初版 平成 6 年 7 月 8 日

改訂 平成 21 年 10 月 1 日

管理番号：153526-6

Product Safety & Regulatory Affairs

特定標的臓器 / 全身毒性 (単回暴露)

メタクリル酸 区分 3 (気道刺激性)

2,6-ジ-タ-シャリ-ブチル-4-クレゾール 区分 1 (神経系)

特定標的臓器 / 全身毒性 (単回暴露)

メタクリル酸 区分 1 (神経系、肝臓、腎臓、副腎) 区分 2 (呼吸器)

2,6-ジ-タ-シャリ-ブチル-4-クレゾール 区分 2 (肺、肝臓、甲状腺)

1 2 . 環境影響情報

現時点でデータ無し

原料情報

水生環境有害性 (急性)

メタクリル酸 区分 3

メタクリル酸 2-エチルヘキシル 区分 2

ビスフェノール A 型エポキシ樹脂 区分 1

2,6-ジ-タ-シャリ-ブチル-4-クレゾール 区分 1

水生環境有害性 (慢性)

メタクリル酸 2-エチルヘキシル 区分 2

ビスフェノール A 型エポキシ樹脂 区分 1

2,6-ジ-タ-シャリ-ブチル-4-クレゾール 区分 1

1 3 . 廃棄上の注意

都道府県条例に基づき焼却するか、産業廃棄物として許可を受けた専門業者に委託する。

1 4 . 輸送上の注意

UN Number: なし

IATA: 該当しない

IMO: 該当しない

容器に漏れ、破損の無い事を確かめ、転倒、落下、損傷の無いように積み込み荷崩れの防止を確実にこなう。荷役作業は丁寧慎重に行い、包装容器を破損、転倒しないように取扱う。取扱いに際しては、必ず保護具を着用して作業する。

そのほか、危険有害性の要約、取扱い及び保管上の注意、安全性及び反応性の項を参照するほか、関係法令の定めるところに従う。

5 . 適用法令

消防法： 危険物第四類第三石油類

労安法： 名称等通知すべき有害物 (メタクリル酸、2,6-ジ- t-ブチル-4-メチルフェノール)



製品安全データシート

製品名 Loctite マルチボンド 330

初版 平成 6 年 7 月 8 日

改訂 平成 21 年 10 月 1 日

管理番号：153526-6

Product Safety & Regulatory Affairs

PRTR 法： 第 1 種指定化学物質（政令番号 415 - メタクリル酸、
政令番号 416 - メタクリル酸 = 2-エチルヘキシル）

毒劇物法： 該当しない

化審法： 第二種監視化学物質（ビスフェノール A 型エポキシ樹脂）

16. その他の情報

参考文献： 190460-5 30026-4 190460
JIS Z 7250 : 2005

本 MSDS の内容に関するお問い合わせ：

ヘンケルジャパン株式会社
製品安全性及び規制業務担当
横浜市磯子区新磯子町 27-7
Tel: 045-758-1780
Fax: 045-758-1771
作成者 近藤 由紀子

本製品の技術的なお問い合わせ：

ヘンケルジャパン株式会社
技術サービスグループ
横浜市磯子区新磯子町 27-7
Tel: 045-758-1810
Fax: 045-758-1753

危険・有害性の評価は必ずしも十分でないので取扱いには十分注意して下さい。この情報は、新しい知見及び試験等により改正されることがあります。又、注意事項は通常取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。